



統合報告書 2022

## CONTENTS



## イントロダクション

02 経営理念

## トップメッセージ

03 トップメッセージ

## 価値創造ストーリー

07 価値創造の歴史

09 キングジム ハイライト

11 価値創造プロセス

13 キングジムの強み

15 マテリアリティ (重要課題)

## 成長戦略

17 第10次中期経営計画の進捗

19 CFOメッセージ

## 編集方針

本統合報告書は、株主・投資家をはじめとする当社とかわりのある皆様に向けて、第10次中期経営計画を中心とした価値創造の取り組み、および事業を通じたESG課題解決のための活動をご理解いただくことを目的に発行しています。編集にあたっては、経済産業省「価値協創ガイダンス」、国際統合報告評議会 (IIRC)「国際統合報告フレームワーク」などを参考にしています。

報告対象組織：株式会社キングジムおよび連結子会社

報告対象期間：2022年6月期 (2021年6月21日～2022年6月20日)

※上記期間前後の内容も一部含まれます。

## ディスクレーマー

本統合報告書に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実績などはさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

## サステナビリティ

21 サステナビリティマネジメント

23 独創的な商品の開発による社会貢献

25 環境への配慮

27 多様な人材の活躍推進

## ガバナンス

29 コーポレート・ガバナンス

33 コンプライアンス

35 リスクマネジメント

36 社外取締役メッセージ

37 役員一覧

## インフォメーション

39 11ヶ年サマリー

41 株式情報

42 会社情報・編集後記



## 経営理念

独創的な商品を開発し、  
新たな文化の創造をもって社会に貢献する

## 行動指針

見つめよう市場 見なおそう慣行 見つけよう新発想

## 顧客に対して

商品およびサービスは、十分な顧客満足を果たさなければならない。新商品開発は、市場開拓型の独創的な企画を追求しなければならない。その品質は顧客の求める水準に維持され、かつ適正な価格でなければならない。

## 社員に対して

社員の個性を尊重した能力開発とともに、自由闊達な提案や意見具申ができるなど、能力を生かせる職場環境を保たなければならない。待遇は能力と実績に応じ、公正かつ適正なものでなければならない。

## 株主に対して

常に株主の信頼と理解を得られるよう、情報を積極的に開示しなければならない。企業価値の増大と株主への利益還元に努めなければならない。コーポレートガバナンスを強化し、公正かつ透明性の高い経営を行わなければならない。

## 社会に対して

商品は、文化の向上に貢献できるものでなければならない。社内のコンプライアンス体制を整備し、社会の一員としての意識とモラルを持たなければならない。商品と企業活動を通して、常に環境と資源の保護に努めなければならない。